

日本で思ったこと

わたしはインドネシアの中部ジャワの出身で、現在22歳です。今年の10月で、日本に住んで3年になります。これから日本で思ったことをお話します。

私は5年間日本に住むことができるので、残りの2年が終わったらインドネシアへ帰って、日本語の先生になりたいと思っています。それを成功させるためには、日本語が上手にならなければなりません。日本語だけではなく、日本のことを勉強しなければなりません。今、一生懸命頑張っています。

実は、日本へ行く前から気になっていたことがあります。それは、日本人の歩き方です。映画やインターネットの情報でしか見ていなかったのですが、最初は信じられませんでした。しかし、日本に到着したとき、私はそれを直接見ることができました。やはり、日本人の歩き方はとても速いと思いました。日本人は本当に時間を大切にしていると思います。歩く速さだけではなく、仕事をするのも速いです。それは、日本が世界で最も時間に厳しい国の一つである理由だと思います。

私は日本でいろいろな所に行き、いろいろな経験をしました。これまでで一番覚えていることは、御殿場で初めて雪を見たことです。雪が降ると、辺り一面が真っ白になります。雪の白さと冷たさにとても感激しました。インドネシアでは雪が降らないので、日本にいる間にもう一度雪を見たいと思います。

雪だけでなく、日本にあってインドネシアには無いことがたくさんあります。たとえば、桜と紅葉です。両方とも、とてもきれいです。どちらも好きですが、どちらかを選ばなければ

いけないとしたら、^{わたし さくら えら}私は桜を選びます。その理由は、^{りゆう}いい経験があるからです。ある春の日、^{ともだち いっしょ こうえん あそ}友達と一緒に公園へ遊びに行きました。そこにはたくさんの人がいて、^{うつく さくら み}美しい桜を見ながら、^{べんとう た}お弁当を食べていました。^{はる すがすが}春の清々しさは、^{きぶん よ}気分を良くしてくれました。それは^{わす}忘れられない^{けいけん}経験でした。

^{にほん ねんかん にほんご ぶんか にほん おお}日本で3年間、日本語や文化など日本について多くのことを勉強しました。インドネシアへ^{かえ}帰ったら^い活かしていきたい^{おも}と思っています。これからも、いろいろなことを見たり聞いたりして、^{べんきょう}たくさん勉強^{おも}していきたいと思っています。

^{せいちょう}ご清聴いただき、ありがとうございました。